
「植込み型心臓電気デバイス患者における、心不全イベント時の遠隔モニタリング指標の変化」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの診療録を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、【国際医療センター臨床研究 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2010/4/1 から 2023/4/30 現在までで、当院の遠隔モニタリングシステムに登録されており、心不全入院及び、外来で心不全傾向とされ利尿剤の増加を受けたすべての患者さん

2. 研究の目的

遠隔モニタリングシステムでは心不全の指標となる数値が確認できます。しかし、明確な有用性は示されていません。今回、2023/4/30 現在までに心不全入院及び、外来で心不全傾向とされ利尿剤の増加を受けた際の遠隔モニタリング心不全指標がどのように反応しているのかを知るのが目的です。

3. 研究期間

病院長の許可後～2024 年 4 月 1 日

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

・ 基本情報(年齢・性別・CIED 種類・疾患・既往歴・エコー所見・採血データ・内服薬)

・ 遠隔モニタリング心不全指標

(胸郭インピーダンス・心拍変動・アクティビティ・心拍数・夜間心拍数・I 音・III 音・I 音とIII 音の比率・睡眠時の角度・heart Logic™ 値・呼吸数)

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センターにおいて、研究責任者である寺崎義貴が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

当院間にて管理を行なっている遠隔モニタリングシステムデータと当院で実施した検査データおよび、診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者(研究実施機関)

研究責任者

心臓病脳卒中センター外来 看護師 寺崎義貴

研究実施者

心臓病脳卒中センター外来	看護師		寺崎	義貴
心臓病脳卒中センター外来	看護師		金井	利沙
B棟2階病棟	看護師		曾根	広誠
A棟5階病棟	看護師		小泉	義信
心臓病脳卒中センター外来	看護師	副看護師長	石井	雅子
ME サービス部	臨床工学技士		古賀	悠介
ME サービス部	臨床工学技士		山崎	春華
ME サービス部	臨床工学技士		山崎	太貴
心臓内科不整脈科	医師	助教	工藤	大輔
心臓内科不整脈科	医師	助教	田中	尚道
心臓内科不整脈科	医師	助教	松本	和久
心臓内科不整脈科	医師	助教	佐々木	渉
心臓内科不整脈科	医師	助教	成田	昌隆
心臓内科不整脈科	医師	講師	森	仁
心臓内科不整脈科	医師	講師	筒井	健太
心臓内科不整脈科	医師	准教授	池田	礼史
心臓内科不整脈科	医師	教授	加藤	律史

4. 試料・情報の管理責任者

<提供元機関> 【埼玉医科大学国際医療センター】 病院長 佐伯俊昭

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター 心臓病脳卒中センター外来 寺崎義貴

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：070-1799-4036（土日祝日を除く 8：30～17：30）

メールアドレス：terazaki@saitama-med.ac.jp

○研究課題名：

植込み型心臓電気デバイス患者における、心不全イベント時の遠隔モニタリング指標の変化

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学国際医療センター 心臓病脳卒中センター外来 寺崎義貴